

2022年度 明治大学・成田社会人大学シラバス【国際社会課程】

<p><b>1.テーマ及びサブテーマ：</b> 揺らぐ世界秩序を地政学・地経学から考える</p>
<p><b>2.講義の概要・目的：</b> グローバル化が進展するなかで、そこから多くを得る者と失う者の格差が蓄積され、グローバル化を支持してきたコスモポリタンの意識が内向き、国益重視、自国第一主義へと向かってきました。そのなかで、20世紀型の地政学に基づく軍事的な対立に加え、21世紀型の地経学に基づく政治経済的な対立が、世界秩序の形成や国家間の競争の中で重要性を帯びています。そのため今年度は、揺らぐ世界秩序の現状を踏まえながら、各講師が担当するそれぞれの地域あるいは分野が抱える諸問題や今後の見通しなどについて、講義していきます。</p>
<p><b>3.コーディネータ：</b> 小林尚朗 明治大学商学部教授</p>

	開講日	講義時間	講義場所	講義内容 (タイトル)	講師	所属
第1回	6/11 (土)	14:00～16:00	成田市役所	動揺する世界経済秩序をどう捉えるか	小林 尚朗	明治大学商学部 教授
第2回	6/18 (土)	14:00～16:00	成田市役所	ウクライナ情勢が朝鮮半島に与える影響 -英米欧とロシアの対立が生み出す世界の多極化-	三村 光弘	環日本海経済研究所調査研究部 主任研究員
第3回	7/9 (土)	14:00～16:00	成田市役所	中国における一帯一路構想の展開とその課題	朱 永浩	福島大学経済経営学類 教授 明治大学商学部 兼任講師
第4回	7/23 (土)	14:00～16:00	成田市役所	プラットフォーム経済の台頭 -GAFAMの利益構造-	古川 純子	聖心女子大学現代教養学部 国際交流学科 教授
第5回	8/20 (土)	14:00～16:00	成田市役所	2020年代における米中関係と台湾	丸川 哲史	明治大学政治経済学部 教授
第6回	9/3 (土)	14:00～16:00	成田市役所	インド太平洋構想とアジア	石川 幸一	亜細亜大学 特別研究員
第7回	9/17 (土)	14:00～16:00	成田市役所	ウクライナ侵攻後のロシアと世界経済への影響	一ノ渡 忠之	公立小松大学国際文化交流学部 准教授 明治大学商学部 兼任講師
第8回	10/15 (土)	14:00～16:00	成田市役所	地域大国化するトルコの現状	佐原 徹哉	明治大学政治経済学部 教授
第9回	11/12 (土)	14:00～16:00	成田市役所	変化の読めない韓国情勢 - ポスト文在寅時代の韓国	李 英美	明治大学商学部 教授
第10回	11/19 (土)	14:00～16:00	成田市役所	アフリカの経済的危機について	福田 邦夫	明治大学 名誉教授
[2課程共通] 論文指導	7/16 (土)	13:00～15:00	成田市役所		富澤 成實	明治大学政治経済学部 教授
[2課程共通] フィールドワーク	10/23 (日)		明治大学 駿河台キャンパス	ホームカミングデー 体験学習		(コロナ感染症の影響で中止)